

# 小海中だより

2023. 6. 19  
NO. 3

小海中学校ホームページ<<http://www.koumi-jhs.ed.jp/>>からもご覧いただけます。



## 1年生の道徳の授業



「魚の涙」という読み物資料を使った、1年生の道徳の授業を参観しました。メジナの行動と人間の行動の共通点を考えました。「集団の攻撃が始まる」「小さな狭い場所で標的ができる」などいろいろな意見が出ました。そして次に「広い空の下、広い海へ出てみましょう」と筆者がいったのはどういうことだろうかと考えました。班ごとに「加害者」「傍観者」「被害者」の立場になってしばらく考え、大切なことは何だろうかという4つの観点をそれぞれの班で考えました。「思いやり」「勇気」「視点」「自覚」の4つの観点です。「やられた側の気持ちを考える」「辛かったら

逃げる勇気を持つ」「いじめを止める勇気を持つ」「自分のやっていることを自覚する」「点で無く面で見よう」と思い思いの意見を出していました。いじめの問題の難しさは「いけないこと」とわかっているのに無くならないことだと思います。とても良い意見がたくさん出てきました。これが次に実行にうつせるなど自分や他人をもっと大切にできる行動がとれると、さらに学びが深まっていくのだろうと感じました。2年後、同じ内容の授業をしたときにきっと今回とは違った授業になったのではないかと感じました。

## 歯科検診がありました



学校歯科医の新津恒太先生による歯科検診がありました。検診では、昨年度の結果と見比べて、口腔内の様子で改善しているところや、みがき残しや歯肉の炎症のある部位など、生徒一人ひとりに伝えながら丁寧に検診していただきます。

本校では、永久歯一人当たりのむし歯の本数が県平均0.7本（R3）に対し0.5本とむし歯が少ない傾向にあります。しかし、歯肉炎の生徒は、県平均が13.7%に対し、本校は17.9%おり、年々減少してきてはいますが歯みがきが十分に行えていないのが課題です。歯肉炎は、歯周病の一手手前の状態です。中学生のうちから、自

分の歯や口の状態を知り、改善することが大切とても大切です。

そこで、歯肉炎の生徒が多いという現状から、歯科検診の際には、歯科衛生士さんも同行していただき、歯肉炎と診断された生徒や歯垢が落としきれない生徒などを対象に、個別の歯科指導を行っています。歯並びや口の中の状態も人それぞれなので、自分に合ったみがき方を教えてもらい、歯肉炎やむし歯予防につなげてほしいと思います。

## 花を愛する会のみなさんが花壇づくりに協力して下さいました

5月25日(木)、美化委員が中心となって花壇づくりを行いました。本当は22日の生徒会の時間に行く予定でしたが、雨天のため木曜日に延期して行いました。たくさんの花の苗を植えていくのでとても大変な作業でしたが、地域から井出多可さん井出雄二さん小山茂さんが作業に加わってくださり、予定していた時間よりも早く植え終わることができました。

コロナも5類に移行してこうして外部の方とふれ合いながら学校行事を行っていくことがこれから増えていくでしょう。地域の方に支えられて学校は運営することができます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



## 教育相談がありました



5月22日(月)から30日(火)までの放課後の時間、教育相談を行いました。1人10分程度の懇談ですが、担任と直接話しをする貴重な機会です。勉強や生活の悩み、友人関係、家庭や地域のことなど、人それぞれ悩みがあるものです。良い機会になったでしょうか。

また、学校ではスクールカウンセラー(鈴木先生)が月に1回、半日ですが訪問して下さっています。そちらの利用の希望がある場合は担任の先生に伝えてください。悩み事を1人で解決する力も大切ですが、誰かに打ち明けると、簡単に解決することもあります。本校では、い

じめ等に関わる相談窓口を、保健室や職員室に常設しているので、いつでもりようしてください。

## 救急法の職員研修を行いました

5月31日(水)の放課後、佐久広域連合南部消防署から署員の方に来て頂いて、AEDの使い方など心肺蘇生法の職員研修を行いました。生徒に万が一のことがあった時のために「本番のように」練習を繰り返しました。今回の研修では、熱中症やプールでの事故についても教えて頂きました。事故が起こらないことが一番ですが、もし起こったときに冷静に対処することの大切さも学びました。

学校で起こりうる様々な状況に合わせて具体的な対処の仕方を教えていただくことができて良かったです。特にプールで溺れたときの対応については質問しながら確認することができました。グループに分かれたことで質問しやすい雰囲気でした。(教師による感想)





## 春の読書週間



春の読書週間が6月5日～9日まで行われました。7日の1校時は全校読書で1時間読書の時間にしました。月水木曜日が朝読書の日ですが、時間はあまりとれません。7日の1時間読書はどうだったでしょうか。「本は心の肥やし」ともいいます。思い切って普段読まないよ

うな本や興味があまりわからない本にチャレンジするのもいいですね。新しい自分の世界が広がるかも知れません。

## いよいよ東信大会 壮行会が行われました



6月7日(水)に東信大会の壮行会が行われました。体育館に入場してきた選手達は緊張の面持ちでしたが、やはり「らしさ」を感じさせてくれました。今年は合同チームも多く出場しています。試合は相手だけでなく自分との戦いもあります。学校長が選手達に送った2つのエール、「『考える』ということを小海中は大切にしている。授業はもちろんだが、部活でも考えてほしい。試合中にも考えてほしい練習はコーチが主役、試合は選手が主役」「どんな試合になっても、必ず終わりがきます。その終わった後がとても大



切。お世話になった人に感謝の気持ちを忘れない。そしてその気持ちを伝えてほしい。その感謝を伝えるときこそが、部活動で身につけた力が発揮される時です」を忘れずに小海中の選手として正々堂々と戦ってきてほしいと思います。

部長会代表者（吹奏楽部部长）からの激励の言葉

運動部の皆さんは、東信大会に向けて、毎日朝早く学校に来て活動したり、放課後の練習も声を出しながら、部の仲間達と切磋琢磨したり、精一杯行っている姿がありました。みなさんは今、この場でどんなことを感じていますか、きっとこれまでの日々の練習を振り返り、これからの試合に向けて緊張しているのではないのでしょうか。試合前は特に緊張するかと思います。そんな皆さんに、世界で活躍している大谷選手の言葉を贈ります。「怖さ、プレッシャーがあつての楽しさ」という言葉です。皆さんも、試合になると怖さやプレッシャーを感じる事も少なくないと思いますが、大谷選手は怖さ、プレッシャーを感じなければ好記録は生まれません。それらに打ち勝つことで見ている人に感動を与えられると言っています。大会に向けて努力してきた自分たちを信じて頑張ってきて下さい。応援しています。



東信大会の結果 6月10日・11日



中体連東信大会 6月10日・11日の結果

◇女子バスケットボール部 佐久穂中会場

●小海34 - 96 塩田 ●小海41 - 63 浅科・望月 予選リーグ惜敗

◇男子バスケットボール部 軽井沢中会場 佐久穂中と合同チーム

○小海75 - 47 上田一 ○小海70 - 62 丸子北 ●小海39 - 74 塩田  
リーグ戦2勝で決勝トーナメント進出

◇サッカー部 浅科中会場 佐久穂・南牧・大日向と合同チーム

○小海1 - 0 真田 ●小海0 - 2 上田二 リーグ三位 予選通過

◇卓球部

・10日小諸総合体育館会場 団体戦 川上・南牧合同チーム

●小海0 - 3 佐久穂 ●小海1 - 3 望月 ●小海1 - 3 御代田  
○小海3 - 0 小諸東 ●小海0 - 3 蓼科 ○小海3 - 2 御代田

佐久地区7位 本戦へ出場

・11日佐久総合体育館会場 個人戦

男子 1名…棄権 2名…2回戦進出

女子 2名…3回戦進出